

蓄電池の発火事故について

令和5年12月20日（水）12時30分頃、横浜市立釜利谷南小学校に設置された蓄電池から発火する事故が発生しました。

事故の概要は、次のとおりであり、詳細については、現在調査中です。

1 発生場所

金沢区釜利谷南四丁目12-1 釜利谷南小学校 変電室

2 事故概要

令和5年12月20日（水）12時30分頃、横浜市立釜利谷南小学校変電室内で、令和3年度にPPA事業^{※1}で設置した蓄電池から発火する事故が発生しました。児童は即時避難させ、保護者の迎えにより下校しており、この火事による人的被害はありません。15時30分頃、消防による消火活動により消火完了しています。

3 事故対応

- ・消防、警察などの捜査に全面的に協力し、事故の原因を究明します。
- ・蓄電池の機能を停止し、周辺機器及び安全対策について再点検します。
- ・本件の蓄電池と同じ型式で他校に設置されている蓄電池についても、停止措置を取りました。現地を確認した上で、原因と安全が確認できるまで稼働を停止します。
- ・これらを踏まえ、横浜市と関係者で再発防止に向けた取組を徹底していきます。

【状況写真】



※1 PPA（Power Purchase Agreement：電力購入契約）とは、設備設置事業者（PPA 事業者：東京瓦斯株式会社）が施設において太陽光発電設備・蓄電池の設置、所有、維持管理を行い、施設側は設備で発電した電気を購入する契約のことです。

| お問い合わせ先 | | | |
|--------------------|---------------------|-------|------------------|
| （横浜市 PPA 事業に関すること） | 温暖化対策統括本部プロジェクト推進課長 | 松下 功 | Tel 045-671-2636 |
| （学校施設に関すること） | 教育委員会事務局教育施設課担当課長 | 杉浦 達彦 | Tel 045-671-3502 |